

地域包括ケア「見える化」システムを活用した 三春町地域分析レポート

令和6年10月

福島県 三春町

【目 次】

1	地域包括ケア「見える化」システムの利用目的と分析結果.....	3
（1）	利用目的.....	3
（2）	データの取得について.....	3
（3）	三春町地域分析の結果.....	4
（4）	地域の特徴と要因及び課題について.....	5
2	高齢者世帯状況の比較について.....	6
3	第1号被保険者数の比較について.....	8
4	要支援・要介護認定者数と認定率の比較について.....	9
5	受給率の比較について.....	11
6	サービス利用者1人あたり給付費の比較について.....	13
7	福島県内市町村の第1号保険料基準額（月額）の比較について.....	15

1 地域包括ケア「見える化」システムの利用目的と分析結果

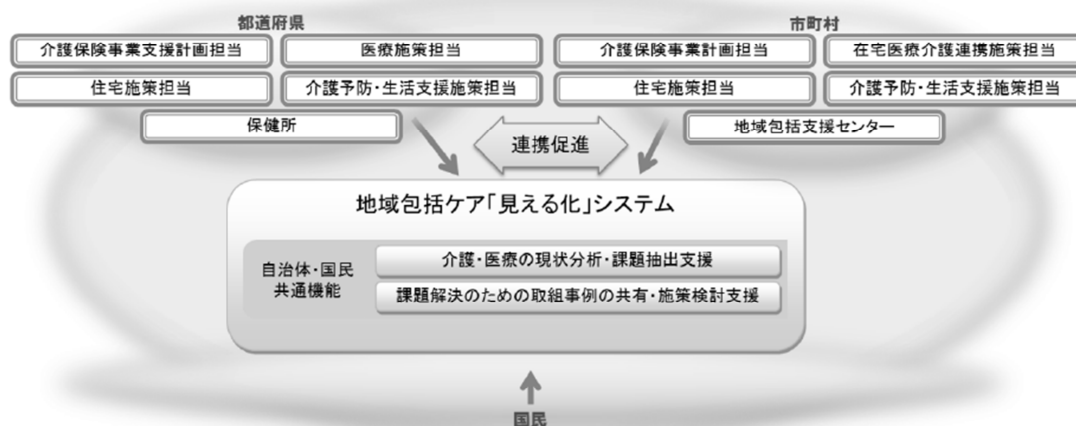
(1) 利用目的

地域包括ケア「見える化」システムは、都道府県・市町村における介護保険事業（支援）計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。介護保険に関連する情報をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報が本システムに一元化され、かつグラフ等を用いた見やすい形で提供されています。

本システム利用の主な目的は、以下のとおりです。

- 地域間比較等による現状分析から、自治体の課題抽出をより容易に実施可能とする。
- 同様の課題を抱える自治体の取組事例等を参照することで、各自治体が自らに適した施策を検討しやすくする。
- 都道府県・市町村内の関係者が一元化された情報の閲覧が可能となることで、関係者間の課題意識や互いの検討状況を共有することができ、自治体間・関係部署間の連携が容易となる。

また、本システムは、平成27年7月の本格稼働以降、一部の機能を除いて誰でも利用できるようになりました。このことから、住民も含めた地域の関係者間で、地域の課題や解決に向けた取組を共有でき、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進しやすくなりました。



(2) データの取得について

本レポートに使用しているデータは、2024年9月に地域包括ケア「見える化」システムより取得しました。そのため、「国勢調査」は2020年、厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報から、第1号被保険者、要支援・要介護認定者関連は2024年3月末、給付関連は2024年2月が最新データとなっています。

(3) 三春町地域分析の結果

地域包括ケア「見える化」システムを活用し、取得データから三春町の地域分析を行い、その結果を以下に記載しました。

① 三春町の高齢者世帯の状況（国勢調査：一般世帯）

2020年における高齢独居世帯は、全国12.1%よりもやや低い11.8%となり、福島県と同率でした。近隣・同規模自治体のなかでは会津坂下町、小野町に次いで高い状況です。

また、高齢夫婦世帯は12.2%となり、全国10.5%や福島県10.3%よりも高く、近隣・同規模自治体のなかで最も高くなっています。

2000年に比べて2020年では高齢独居世帯が6.3^{ポイント}、高齢者夫婦世帯が6.2^{ポイント}増加し、2025年にはさらに増加することが想定されます。

② 三春町の第1号被保険者数の状況（介護保険事業状況報告）

2024年3月末における第1号被保険者数は、5,912人となり、年々増加傾向にあります。その中でも、前期高齢者（65歳以上74歳以下）は減少、後期高齢者（75歳以上）は増加の傾向が続いています。

③ 三春町の認定率（要介護・要支援の認定者数／第1号被保険者数）

2017年以降は減少傾向が続き、2023年3月末には若干の増加も見られましたが、低い状態を維持しています。また、福島県19.3%を下回り、近隣・同規模自治体の中でも、最も低い状態です。

今後は、急激な増加とにならないために、介護予防事業を推進し、重度化防止に向けたサービスの利用促進を図ることが必要です。

④ 三春町の介護給付受給率（1ヶ月あたりの受給者数／第1号被保険者数）

2024年3月には12.0%と若干増加しましたが、全国14.8%、福島県14.9%よりは下回っています。

サービス系列別で見ると、在宅サービスで若干の増加が見られるものの、概ね全てのサービスにおいてほぼ横ばいで推移しています。

⑤ 受給者1人当たり給付月額（在宅及び居住系サービス分：施設入所は除く）

令和5年度には129,501円となり、福島県124,641円よりは高くなっていますが、同規模自治体と比べると同程度又は低い状況です。介護状態区分別に見ると、要介護1の受給額が多くなっています。

⑥ 第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービスと施設・居住系サービス分）

福島県内の市町村分布図でみると、在宅サービスにおいても施設・居住系サービスにおいても、全国や福島県より低くなっています。

介護サービス種類別でみると、施設系では「地域密着型介護老人福祉施設」、居住系では「認知症対応型共同生活介護」、在宅系では「通所介護」が、国や福島県より高い状況ですが、いずれも町内に事業所があるためとなっています。

⑦ 第9期計画における第1号保険料基準額

三春町の基準額は、月5,762円と第8期から据え置きとなり、全国6,225円、福島県6,340円よりも低く、福島県内59自治体中51番目に位置しています。また、介護保険事業の収支は、第5期計画、第6期計画ともにやや黒字決算、第7期計画、第8期計画においても黒字状況となっています。

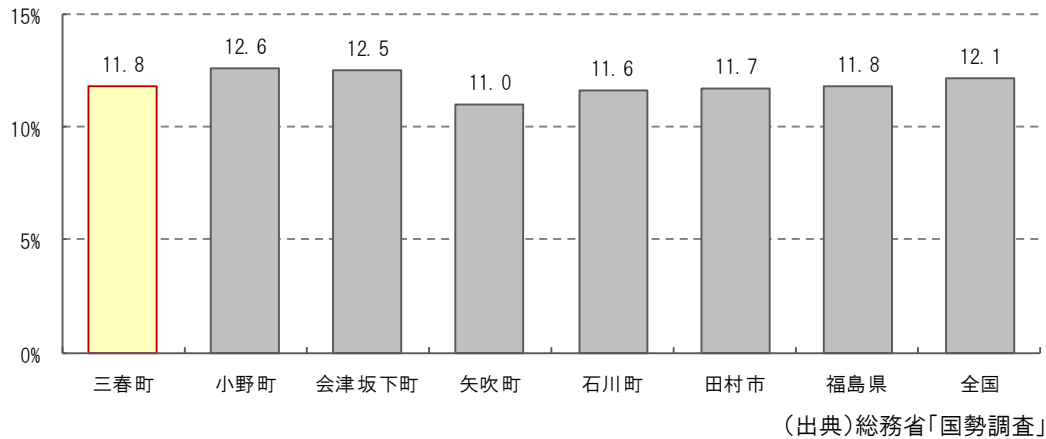
（４）地域の特徴と要因及び課題について

- ①三春町の特徴は、高齢者数は増加しており、前期高齢者数が後期高齢者を上回る状況においては、認定率は減少傾向であったが、2024年には後期高齢者が前期高齢者を上回る状況に転換したことにより、今後、認定率の増加も見込まれる。急激な認定率の増加とならないよう介護予防やフレイル予防に取り組む必要がある。
- ②サービス受給率においては、ほぼ横ばいで推移しているものの、在宅サービスにおいて若干の増加傾向が見られる。コロナ禍による利用控え等からの回復も影響していると思われるが、住み慣れた地域での生活を継続することを希望する方による在宅サービスのニーズが増えていると考えられる。
- ③サービス毎の給付費においては、通所介護や認知症対応型共同生活介護、地域密着型介護老人福祉施設については、全国平均よりも高い状況にあり、町内に当該サービスが整備されていることが要因の一つと考えられる。また、訪問介護は、事業所数も少ない状況もあり全国と比較して大幅に低い給付費となっている。
町内のサービス提供体制の有無による給付費の状況だけでなく、ニーズの有無についても把握したうえで、サービス提供体制について検討する必要がある。

2 高齢者世帯状況の比較について

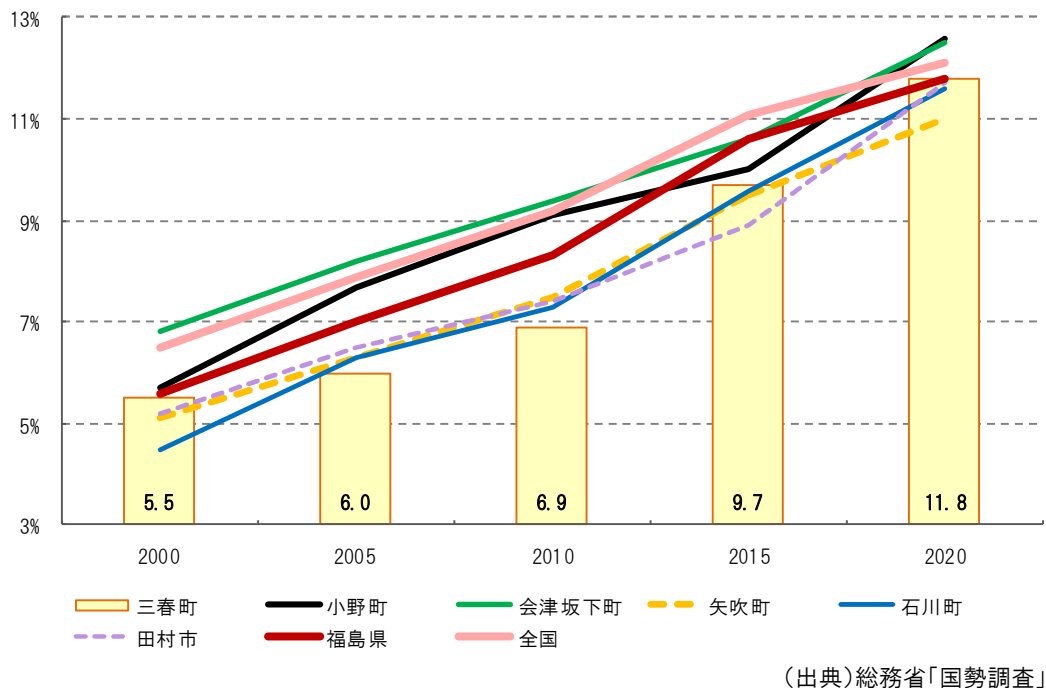
○三春町の高齢独居世帯の割合は、全国（12.1%）よりやや下回り、福島県（11.8%）と同率の11.8%となっています。近隣・同規模自治体では、会津坂下町、小野町に次いで高い割合となっています。

■ 高齢独居世帯割合に関する比較（2020年）



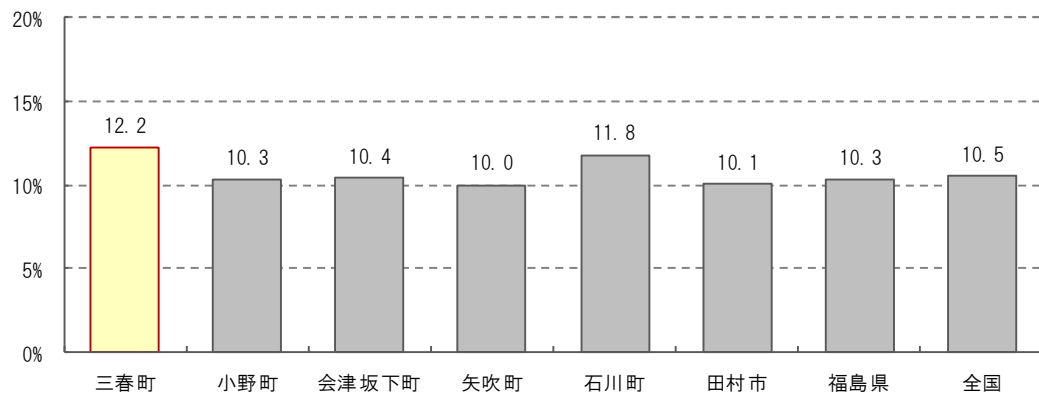
○高齢独居世帯割合の推移をみると、2000年の5.5%から2020年は11.8%となり、20年間で6.3^{ポイント}上昇しています。また、全国、福島県、近隣・同規模自治体も同様に上昇しています。

■ 高齢独居世帯割合の推移に関する比較（2000～2020年）



○三春町の高齢夫婦世帯の割合は、全国（10.5%）、福島県（10.2%）を上回る12.2%で、近隣・同規模自治体の中で最も高い割合となっています。

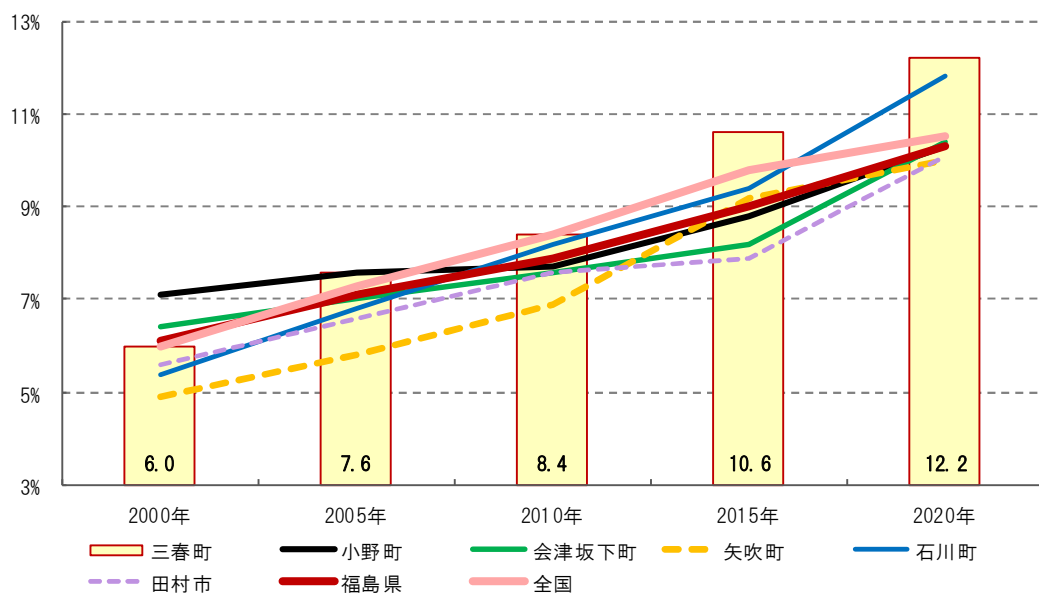
■ 高齢夫婦世帯割合に関する比較（2020年）



（出典）総務省「国勢調査」

○高齢夫婦世帯割合の推移をみると、2000年の6.0%から2020年は12.2%となり、20年間で6.2ポイント上昇しています。また、全国、福島県、近隣・同規模自治体も同様に上昇しています。

■ 高齢夫婦世帯割合の推移に関する比較（2000～2020年）

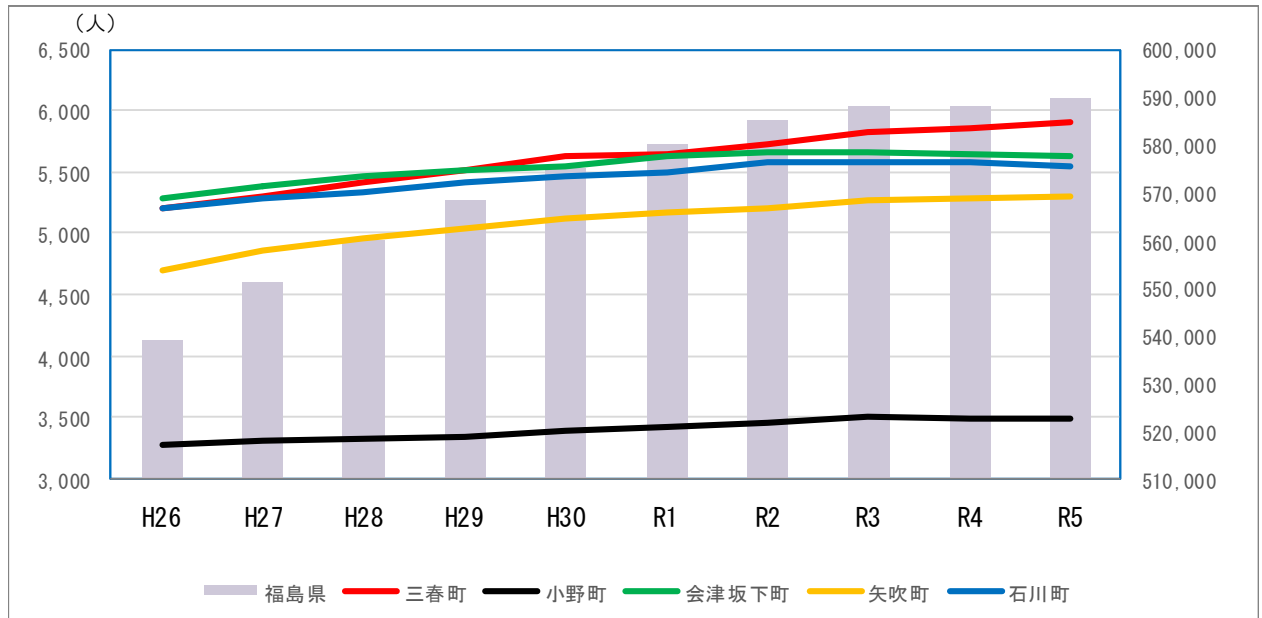


（出典）総務省「国勢調査」

3 第1号被保険者数の比較について

- 三春町の65歳以上の第1号被保険者は、2024年3月末時点で5,912人となっています。
- 第1号被保険者数の推移をみると、三春町は増加傾向にあります。福島県は同様の傾向となっていますが、近隣・同規模自治体では、既に減少に転じている自治体もあります。

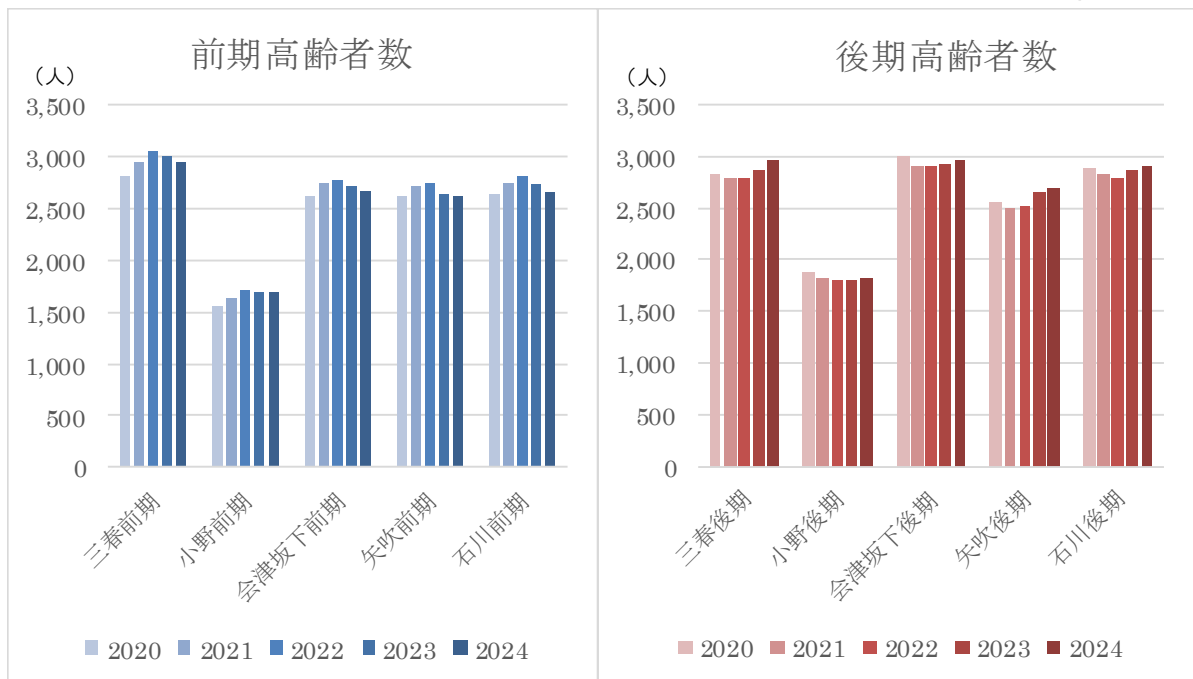
■ 第1号被保険者数に関する比較（2015年～2024年3月末）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

- 前期・後期高齢者別にみると、2022年頃から前期高齢者は減少に、後期高齢者は増加に転じており、近隣・同規模自治体も概ね同様の傾向にあります。

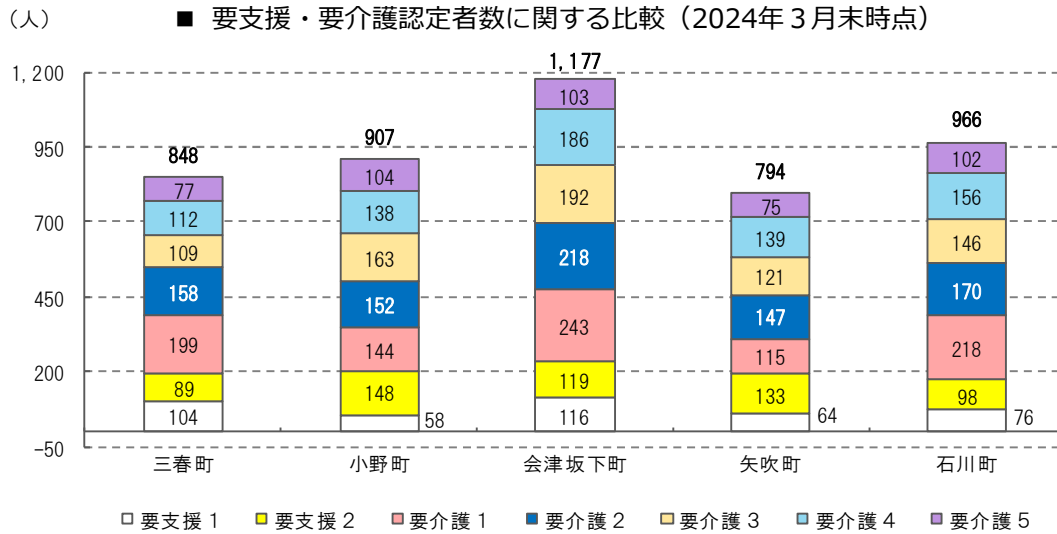
■ 前期高齢者数・後期高齢者数の推移に関する比較（2020～2024年各年3月末）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

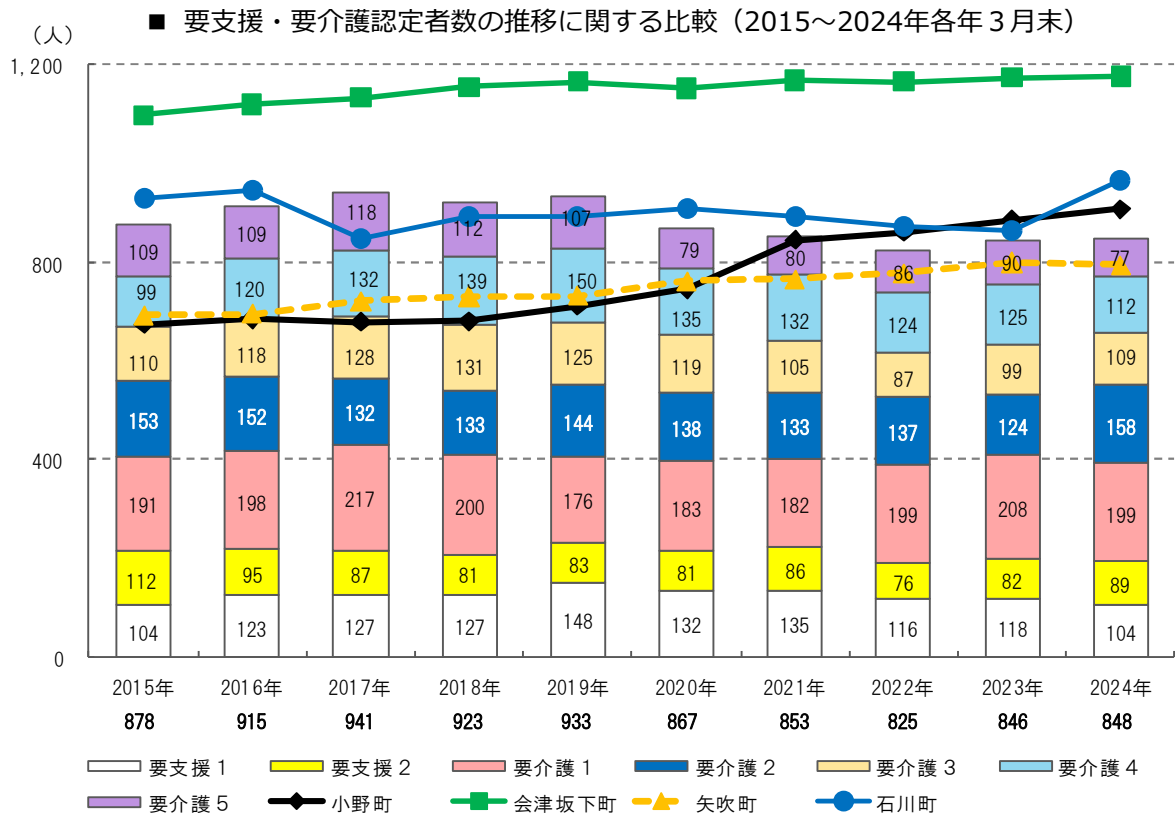
4 要支援・要介護認定者数と認定率の比較について

○三春町の65歳以上の認定者数は、2024年3月末時点で848人となり、近隣・同規模自治体では、矢吹町に次いで少なくなっています。



厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

○認定者数の推移をみると、三春町では2015年から2017年にかけては増加傾向、その後は減少傾向にありましたが、2023年増加に転じています。また、近隣・同規模自治体でも概ね増加傾向となっています。

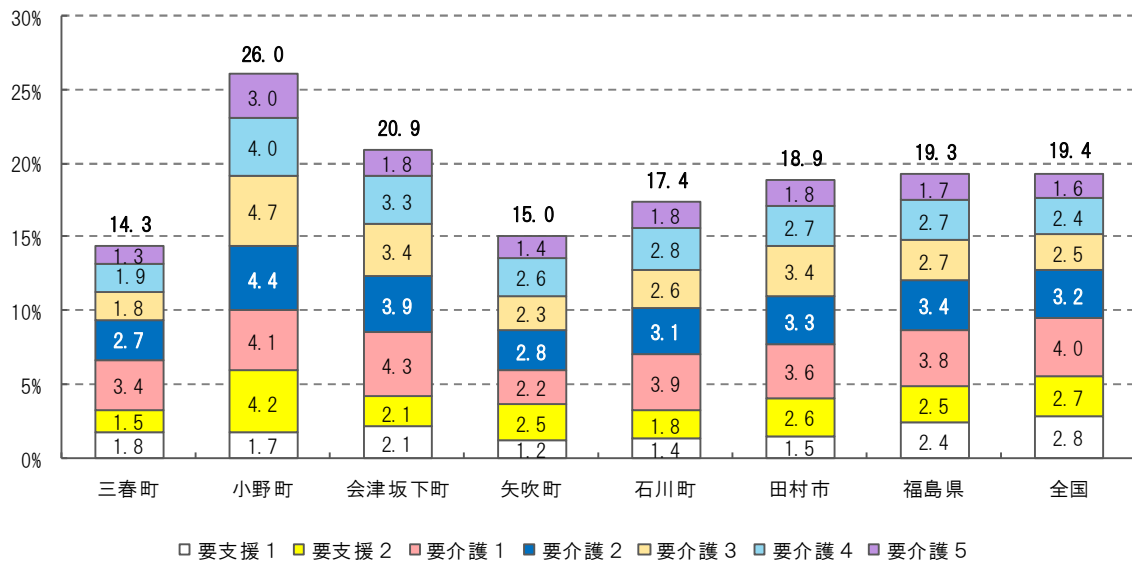


※2017年（平成29年）4月から、全ての市町村において総合事業が開始され、認定を受けなくとも生活機能の低下が見られる方には、一部のサービスが利用できるようになりました。

厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○三春町の認定率は、2024年3月末時点で14.3%となり、福島県（19.3%）より低く、近隣・同規模自治体では、最も低い割合となっています。

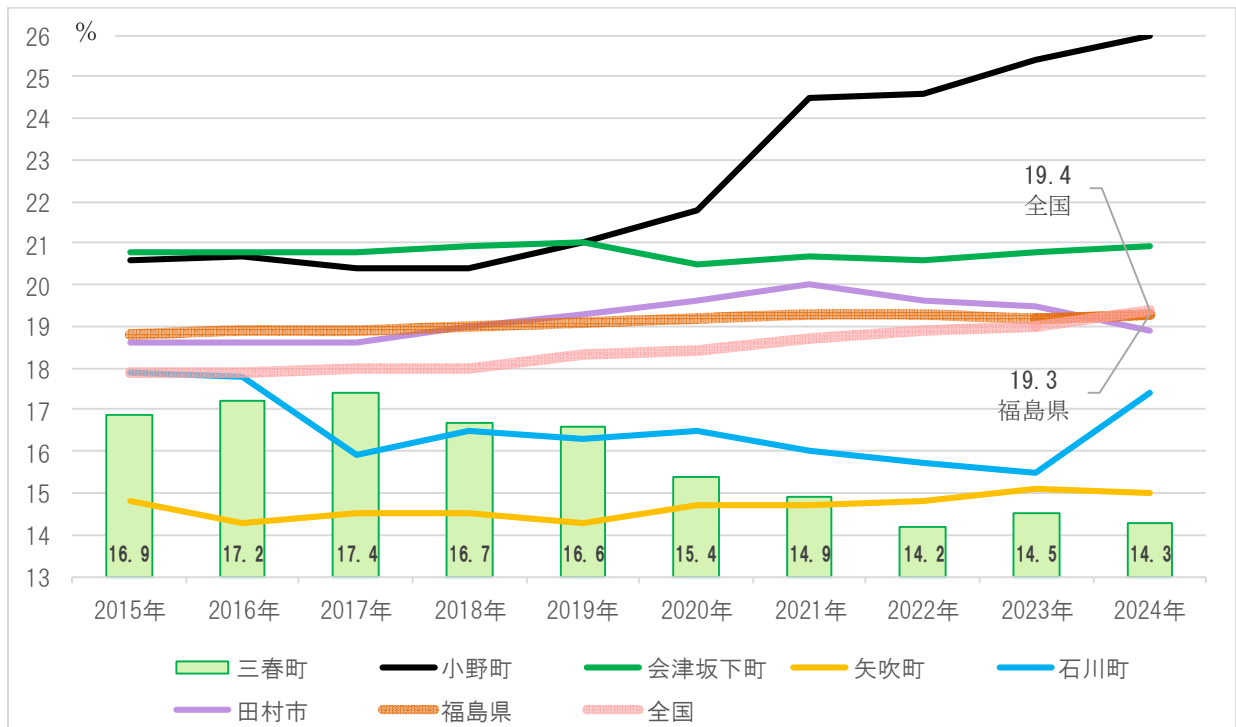
■ 要支援・要介護認定率に関する比較（2024年3月末時点）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

○三春町認定率の推移をみると、2017年以降は減少傾向となり、2022年以降は14.5%前後を維持しています。また田村市は、緩やかな減少傾向となっていますが、それ以外の自治体は増加または現状維持の傾向が見られます。

■ 要支援・要介護認定率の推移に関する比較（2015～2024年各年3月末）

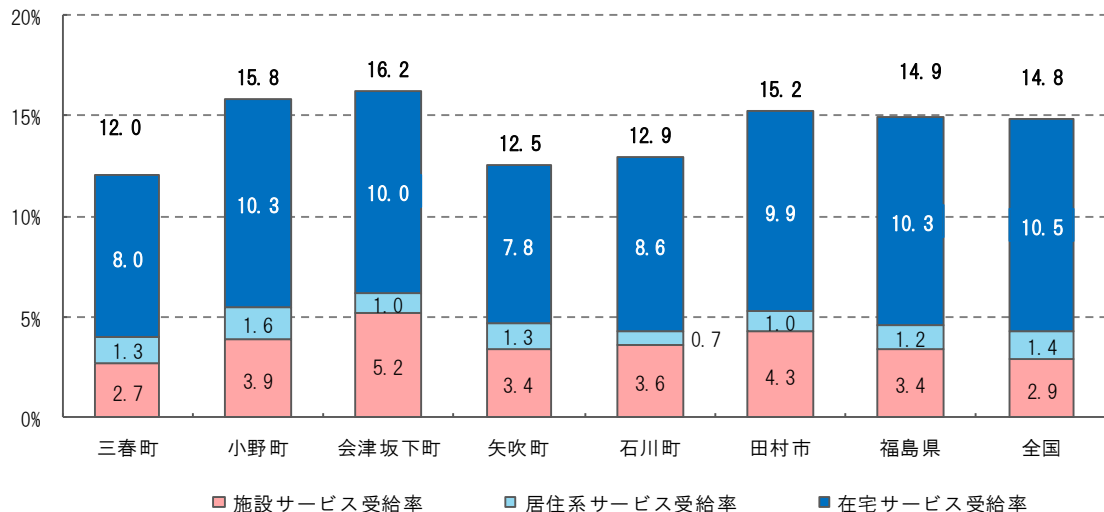


（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

5 受給率の比較について

○三春町の施設・居住系・在宅サービス別の受給率（1月あたりの受給者数／1号被保険者数）をみると、在宅サービスが8.0%と最も高く、次いで施設サービス（2.7%）、居住系サービス（1.3%）となっています。また、合計は12.0%となり、全国14.8、福島県14.9%より低く、近隣・同規模自治体の中でも低い割合となっています。

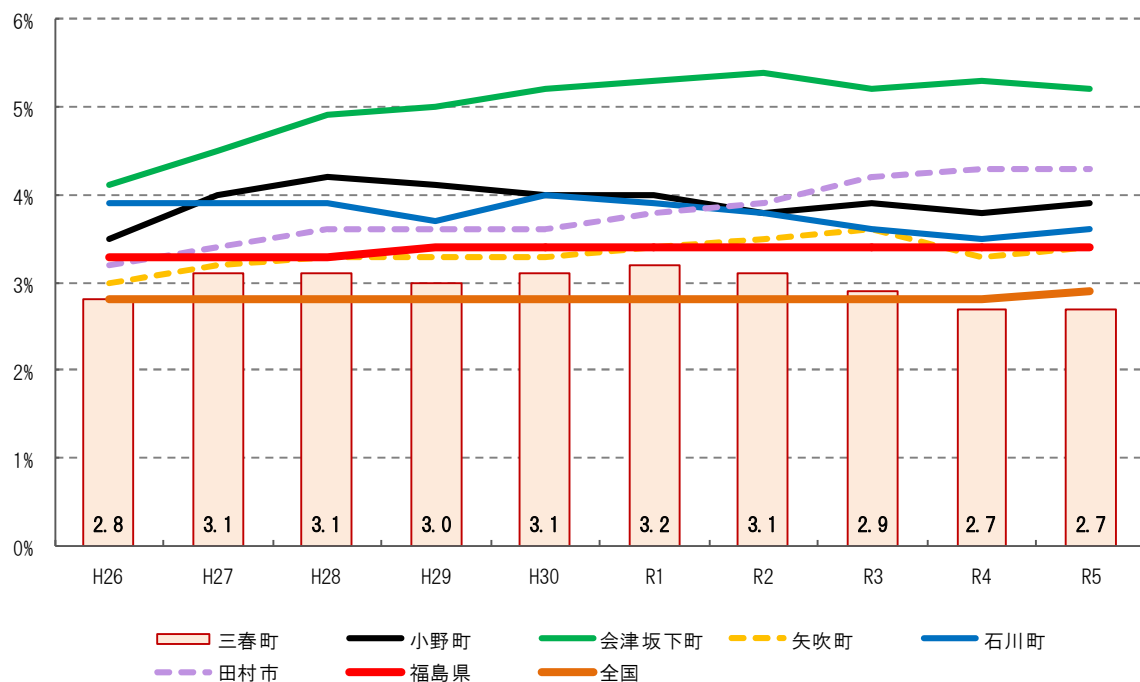
■ サービス系列別受給率に関する比較（2024年3月）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

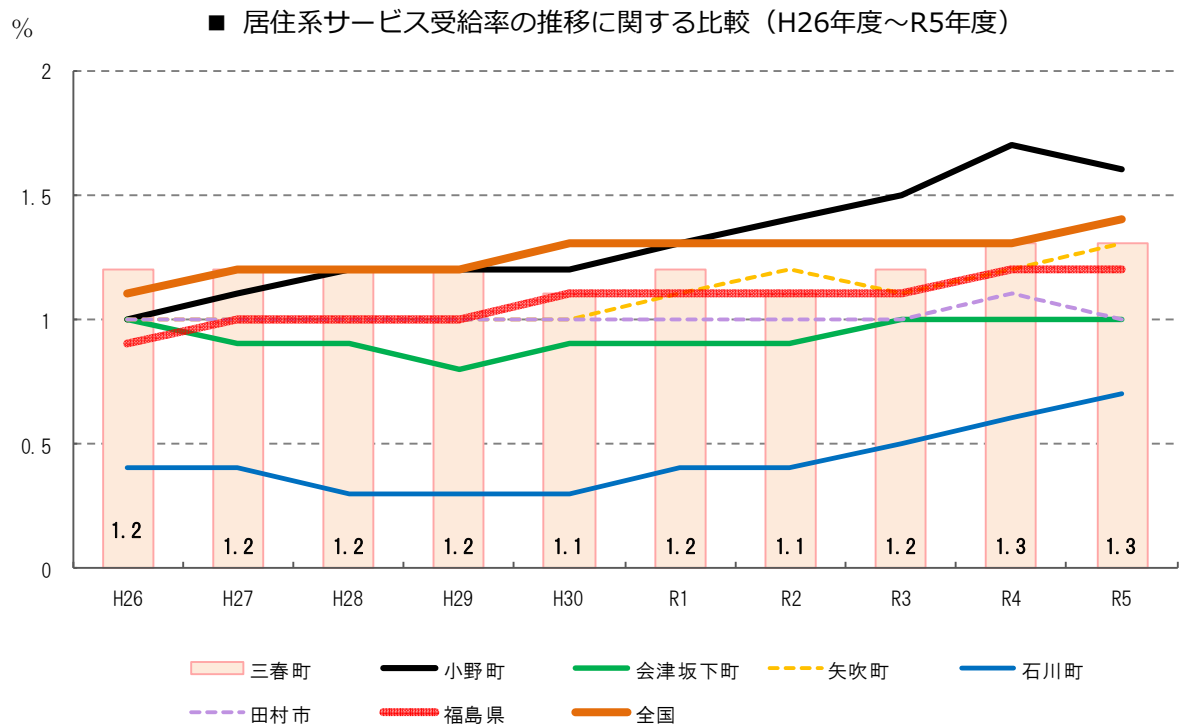
○施設サービス受給率の推移をみると、福島県平均が全国より高い水準であるが、三春町は令和4年度以降、全国平均並みで推移し、全国、福島県と同様、ほぼ横ばいとなっています。

■ 施設サービス受給率の推移に関する比較（H26年度～R5年度）



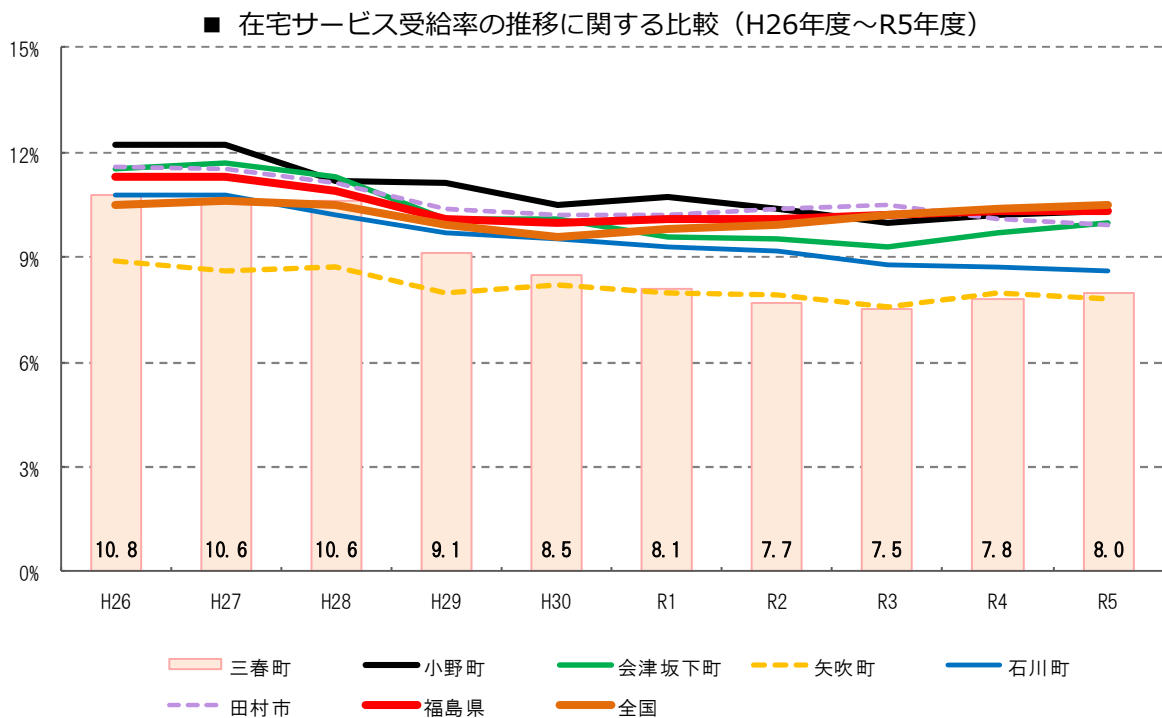
（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

○居住系サービス受給率の推移をみると、令和2年度から増加傾向にあり、福島県や近隣・同規模自治体と比較してもやや高い水準となっています。



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

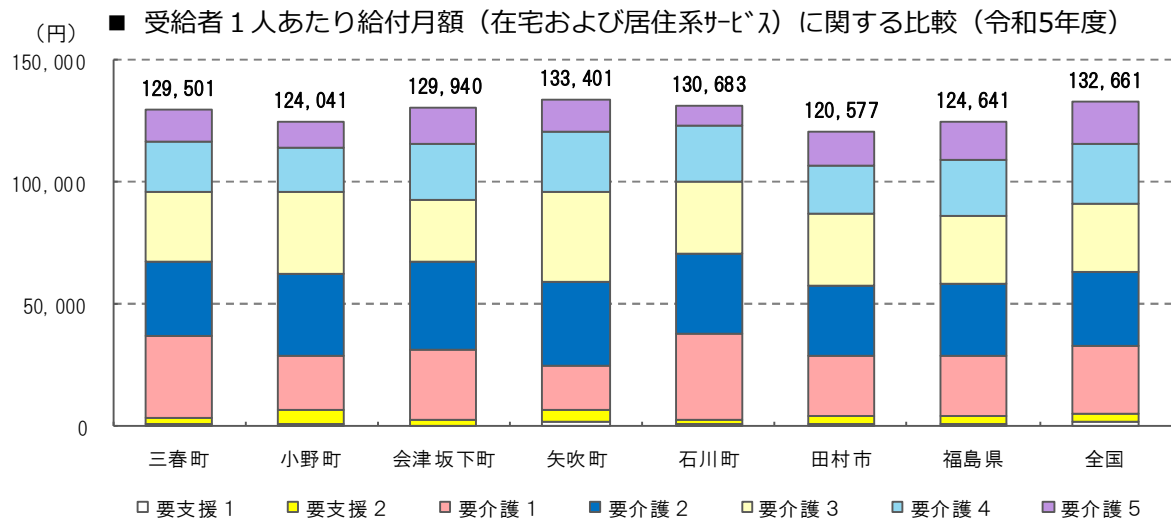
○在宅サービス受給率の推移をみると、年々低下しておりましたが、2022年に増加に転じています。小野町、会津坂下町も同様の傾向となっています。



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

6 サービス利用者1人あたり給付費の比較について

○三春町の受給者1人あたり給付月額（在宅および居住系サービス）は129,501円となり、福島県平均（124,641円）よりは高くなっていますが、同規模自治体と同程度の水準となっています。

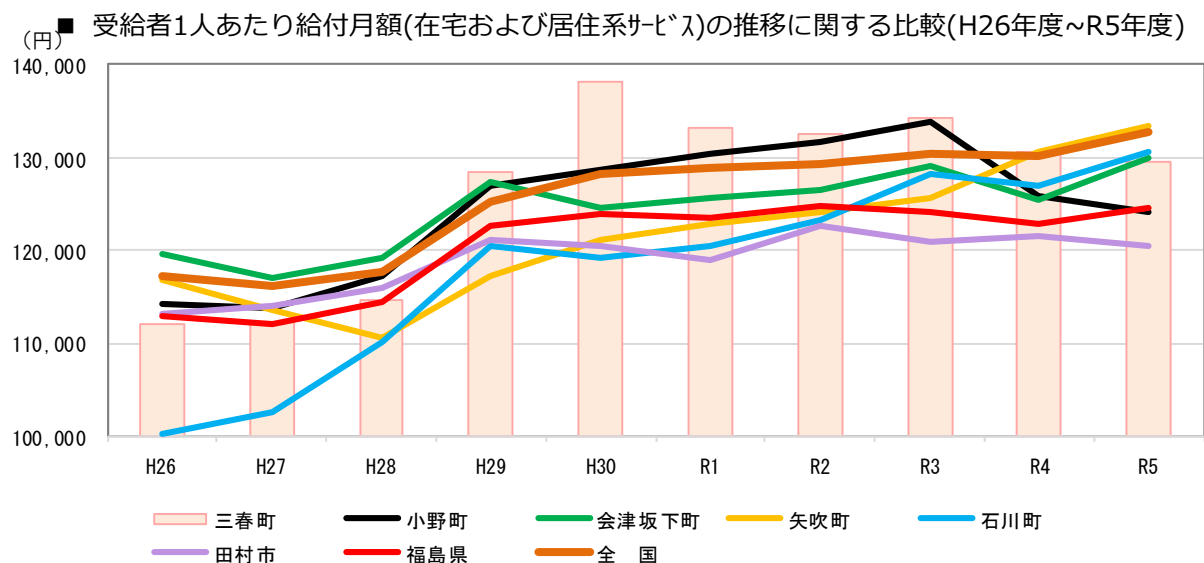


（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

単位：円

	三春町	小野町	会津坂下町	矢吹町	石川町	田村市	福島県	全国
要支援1	1,533	767	645	1,754	1,094	851	1,397	1,856
要支援2	2,217	6,470	1,863	5,245	1,944	3,274	2,926	3,718
要介護1	33,149	21,355	28,449	17,879	34,567	24,423	24,413	27,113
要介護2	30,651	34,138	36,539	34,476	33,307	28,886	29,299	30,411
要介護3	28,386	33,484	25,293	36,154	29,043	29,626	27,693	27,779
要介護4	20,214	17,873	22,344	24,439	22,865	19,413	23,493	24,243
要介護5	13,351	9,954	14,807	13,454	7,864	14,103	15,419	17,541
合計	129,501	124,041	129,940	133,401	130,683	120,577	124,641	132,661

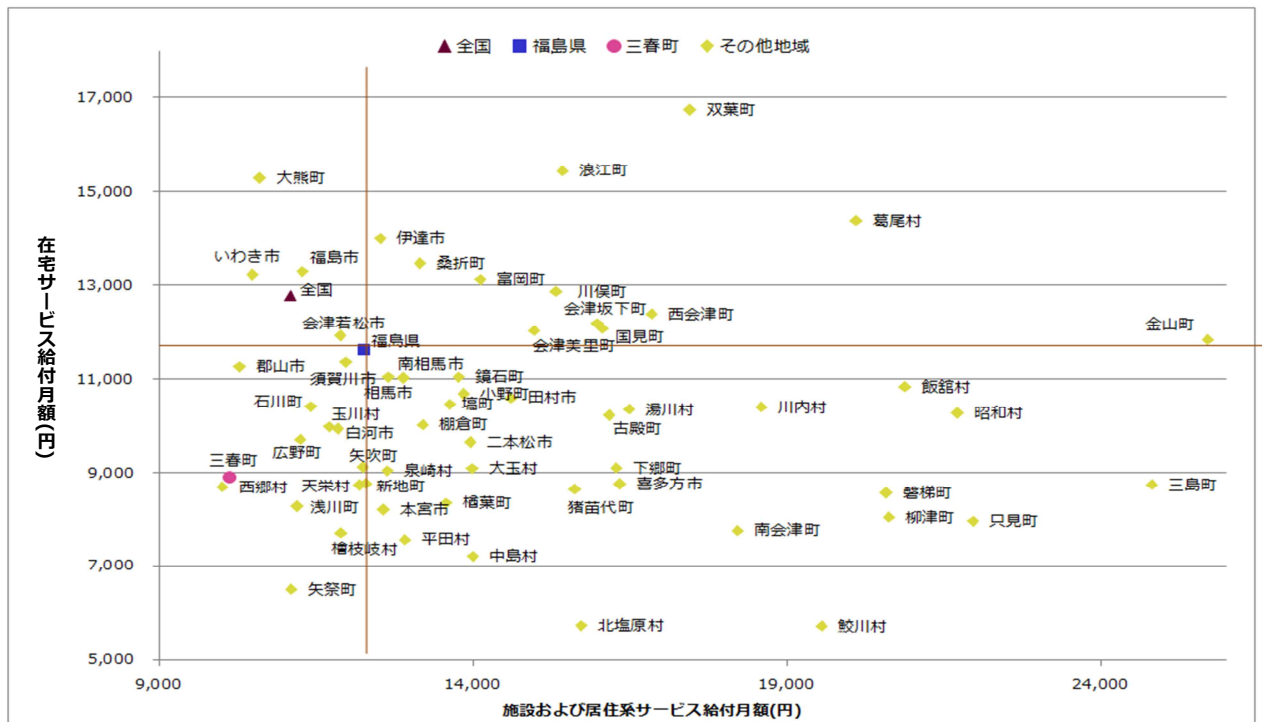
※端数処理の関係で、合計値と合いません。



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和4、5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

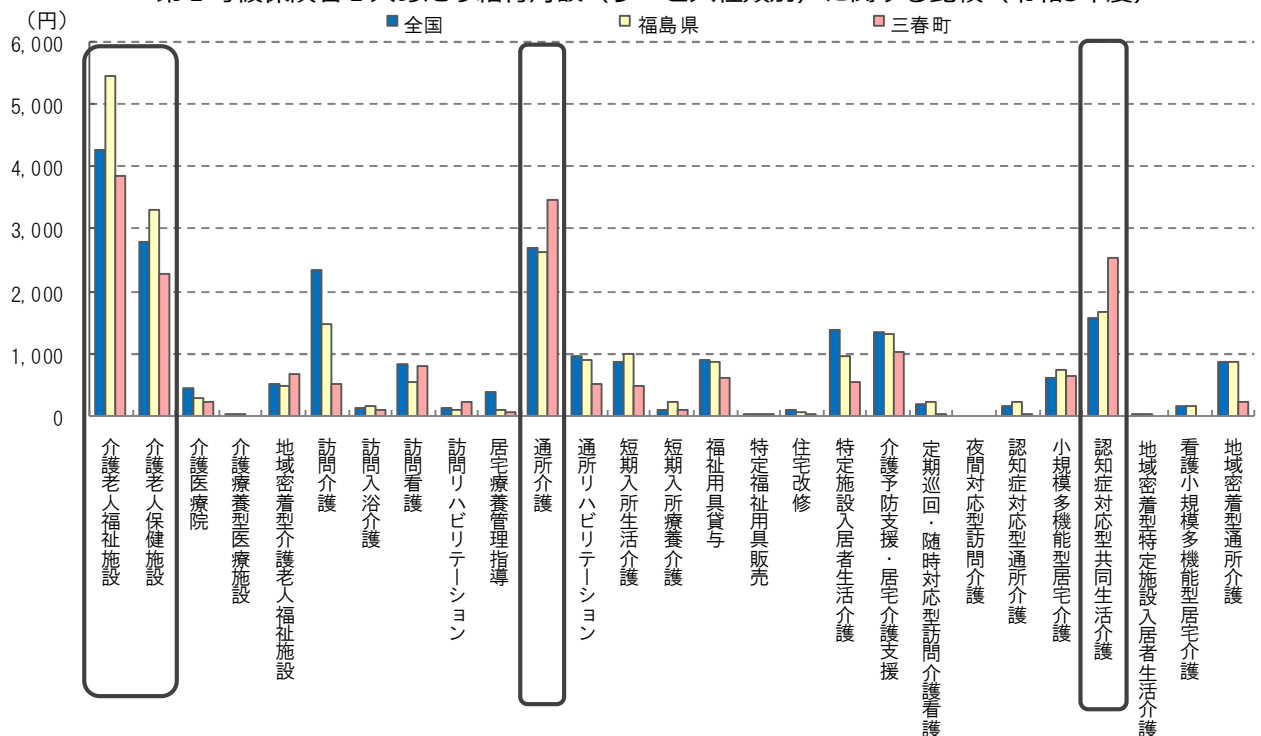
○福島県を起点とした、三春町の第1号被保険者1人あたり給付月額をみると、在宅サービス、施設・居住系サービスともに福島県平均より低くなっています。

■ 第1号被保険者1人あたり給付月額サービス、施設・居住系サービスに関する分布（令和5年度）



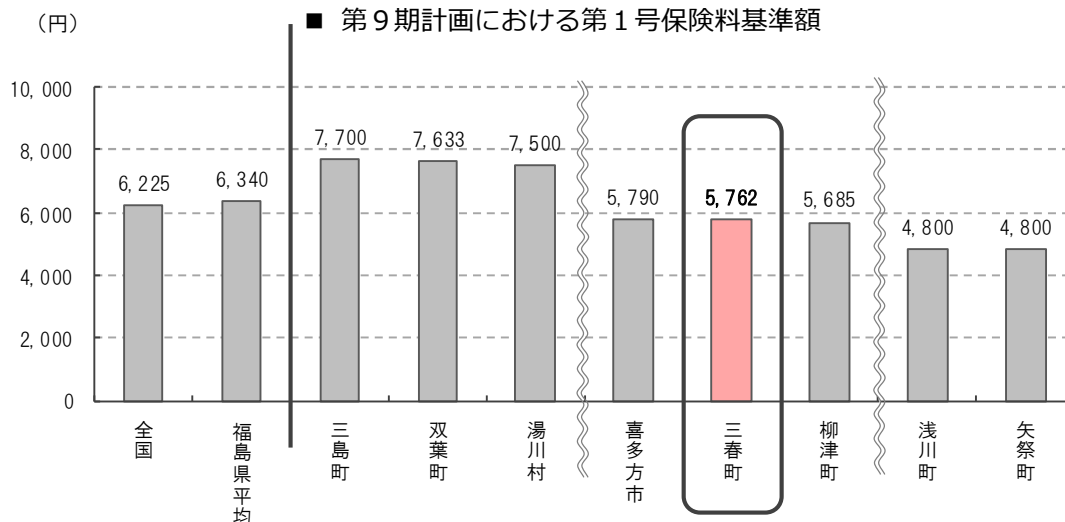
○三春町の第1号被保険者1人あたり給付月額をサービス種類別にみると、「介護老人福祉施設」が最も高く、次いで「通所介護」、「認知症対応型共同生活介護」、「介護老人保健施設」となっています。また、「通所介護」、「認知症対応型共同生活介護」は全国、福島県平均を大きく上回っています。

■ 第1号被保険者1人あたり給付月額（サービス種類別）に関する比較（令和5年度）



7 福島県内市町村の第1号保険料基準額（月額）の比較について

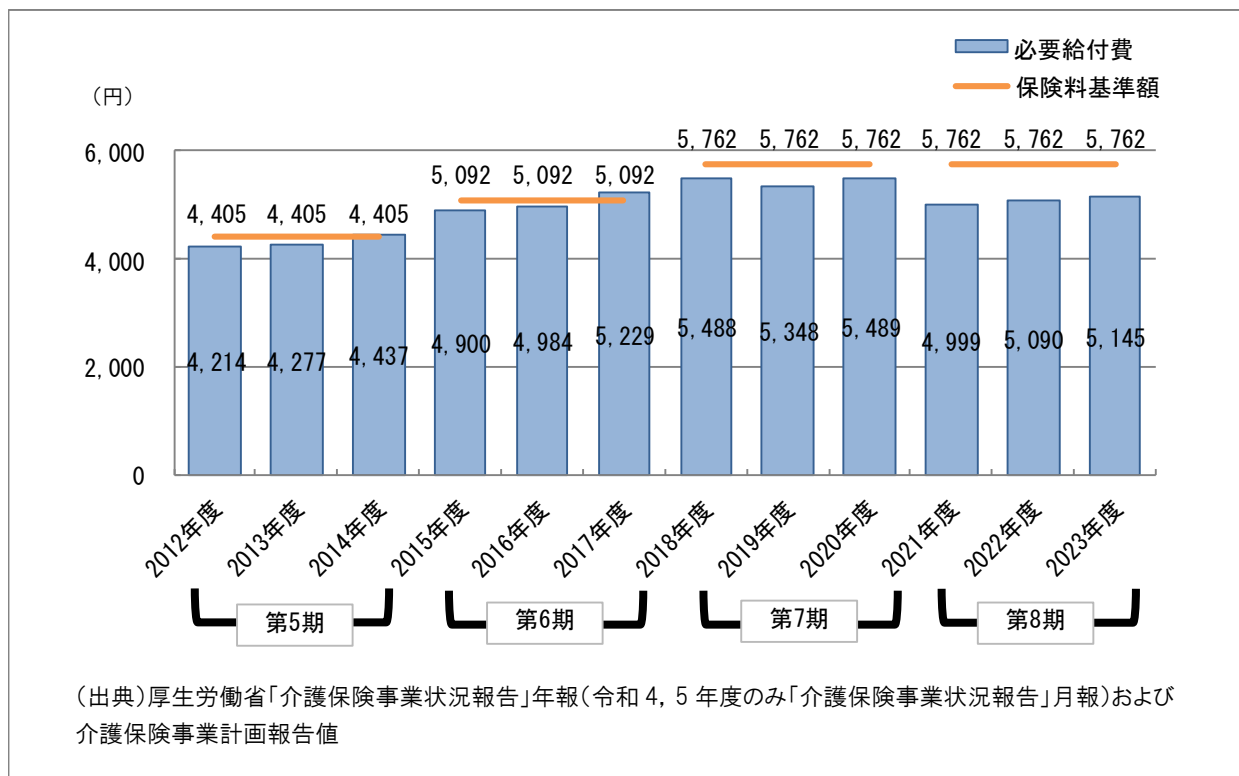
○三春町の第8期計画における第1号保険料基準額は5,762円となり、全国、福島県より低く、福島県内59自治体中45番目でした。第9期計画においての基準額は据え置きとなり、県内で51番目となりました。



(出典)厚生労働省:介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

○第5期から第6期では介護保険料（基準額）が687円高くなっているものの、どちらも必要保険料額と同程度となっています。第7期ではさらに介護保険料（基準額）が670円高くなった一方で、必要保険料額は大幅な増加はなかったことから、第7期の3年間は黒字決算となっています。7期の保険料と据え置きした8期においても、必要保険料額は保険料を下回った状態となっており、第8期も黒字決算となっています。

■ 介護保険料（基準額）と必要保険料額との比較



**地域包括ケア「見える化」システムを活用した
三春町地域分析レポート**

発行日 令和6年10月

発行者 三春町 保健福祉課

住所 〒963-7796

福島県田村郡三春町字大町1番地の2

連絡先 TEL：0247-62-3166 FAX：0247-62-0202

URL <http://www.town.miharu.fukushima.jp/>